

平成 28 年度第 2 回定例理事会抄録

日時：平成 28 年 5 月 21 日（土）13：00～15：10

場所：一般社団法人日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：荻原、香山、土井（副会長）、荻山、小林、座小田、陣内、藤井、三澤（常務理事）、
大庭、小川、川本、清水順、高島、谷、二神、宮口（理事）、古川、長尾（監事）

理事会の求めによる出席：石川、西出、渡邊忠、谷川、藤田、小賀野、山崎、石橋、佐藤
大（委員長）、岡本（事務局財務担当）、大場（都道府県士会連絡協議会会長）

・平成 28 年度定時社員総会議長 高森聖人氏紹介

・事務局新職員 紹介

・中村会長：ニューロリハビリテーション学会に出席のため欠席

I. 報告事項

1. 平成 28 年度定時社員総会への対応について（佐藤総会議事運営委員長）総会プログラム、ホール見取り図の説明がされた。本年度より電子決議システムを使用する。（荻原事務局長）議案書に関する事前質問 3 件について対応し、確認した。後出の質問についての回答は文言を作成し、会長・副会長の判断で掲載する。

2. 平成 27 年度の事業評価について（荻原事務局長、小賀野企画調整委員長）最終的に修正・追加を行った。総会当日の配布資料とする。変更が必要であれば、火曜日までに事務局へ連絡する。

3. 都道府県士会が実施する 50 周年関連事業について（清水順 50 周年記念事業実行委員長）ほぼ全都道府県より事業の予算案が提出された。2,300 万円の予算内に収まる見込み。

4. 認知症の人の生活支援推進委員会内に認知症 OT 推進委員の設置に関すること（小川認知症の人の生活支援推進委員長）推進委員会内に認知症 OT 推進委員を設置し、県と連携し、支援の推進の情報提供、収集、共有を行い、認知症理解の底上げを図っていく。明日の委員会で研修の内容、Q&A の配信に関して検討し、具体的な案を提示する。

5. 平成 28 年熊本地震への対応について（荻原事務局長）4 月 15 日被災時より JRAT は活動しており、当協会も参画している。6 月以降は熊本 JRAT を中心に活動を展開する。今後熊本県作業療法士会より支援の養成があれば登録されているボランティアで応援体制を組む。

6. 会長および業務執行理事の 4 月期活動報告 書面報告

7. 協会各部署の 4 月期活動報告 書面報告

8. 渉外活動報告・協会活動報告 書面報告
9. 日本作業療法士連盟の動き 書面報告
10. 訪問リハビリテーション振興財団の動き 書面報告
11. JANNET 役員会報告 書面報告
12. 医療・福祉人材の活用に関する委員会への対応について（陣内常務理事）専門職の位置づけに関する重要な会議がスタートする。当協会の立場を明確にするため、組織的に議論していくことが必要である。安易に専門職を結びつけ、また資格取得を容易にするための案について意見が多く出された。次回の常務理事会で議論を深めることとする。
13. 平成 28 年度第 2 回 47 都道府県委員会プログラムについて（大庭 47 都道府県委員会副委員長）5 月 29 日に開催される第 2 回委員会のプログラムが確定した。第 3 回は 9 月 24 日、第 4 回は 1 月 28・29 日に開催される。
14. その他（藤井国際部長）9 月学会前の東アジアとの交流会への出席をお願いする。

II. 審議事項

1. 50 周年記念式典・祝賀会への招待者について（清水順 50 周年記念事業実行委員長）前回理事会後の意見を調整した結果、3 名追加し、292 名とする。これに対し理事より、なお 2 名の推薦がなされた。三役と当理事で調整することを付帯事項として承認される。 →承認
2. 学術誌『作業療法』第 34 巻の論文表彰候補の推薦について（小林学術部長）編集委員会より最優秀論文賞 1 名、奨励賞 3 名の候補者が推薦された。 →承認
3. 教育関連審査結果について
 - 1) 認定作業療法士の認定審査結果（陣内教育部長）規程に従い、資格認定申請 23 名、更新申請 18 人、審査の結果すべてを「可」と判定した。 →承認
 - 2) 臨床実習施設等の認定審査結果（陣内教育部長）規程に従い、臨床実習指導者研修修了認定申請 32 件、全員を「可」と判定した。臨床実習指導施設認定申請 14 件、全施設を「可」と判定した。 →承認
4. 平成 30 年同時改定に向けた日本作業療法士協会の取り組みについて（高島制度対策副部長）診療報酬、介護報酬、地域ケア会議、包括ケア、認知症等について常務理事会で挙げられた。細かい項目を今、齟齬がないように調整している。次の理事会には提案できる。 →継続
5. 台湾作業療法学会での対応について（藤井国際部長）2016 年 11 月の台湾作業療法学会

でのシンポジウムのシンポジストとして中村会長を推薦したい。 →承認

6. **事務局職員の採用について**（荻原事務局長）会員管理担当と会計担当に1名ずつ、計2名を新たな職員として採用を決定したい。すでに一次面接と試験、会長面接も終えている。

→承認

7. **会員の入退会について**（荻原事務局長）会費未納による会員資格喪失後の再入会希望者24名、すべて精算を済ませている。 →承認

以上